

明日の家族を考える会 会報



第8号

2010年1月

・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀絏一 ・事務局長 中村厚子
・発行責任者・編集人 羽賀絏一 ・毎月1回発行
・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

1 月度幹事会

○日 時 2010. 1. 28 (木)

19:00~21:20

○場 所 中村邸

○出席者確認 (敬称略) 大脇、河村、中村、羽賀、榎本、三木、以上6名

○配布資料 1. 会報第7号 (2009年12月)

2. カルガモクラブ2月4日 (木) 特別行事のお知らせ

3. ウィザスあしやフェスタ関係のプログラム3種類

①「ウィザスあしやフェスタ2010」プログラム

②明日の家族を考える会「第9回公開学習会」チラシ

③グループフォロー「公開学習会」チラシ

○報告事項

*事務局報告・中村事務局長

1) 前回 (12月例会、11月幹事会) 以降の諸行事について

後述の「カルガモクラブ、バンビグループ」の項で報告



河村さん

羽賀さん

中村さん

三木さん

大脇さん

榎本さん

2) 芦屋市男女共同参画団体協議会の報告・羽賀会長

- ・配布したプログラム、チラシに基づき、12月以降の活動が報告された。
- ・今後、当会としての広報は、3月1日の講演会と3月11日午前、午後の公開学習会を中心に積極的にPR活動を行うことを確認し、各会員に協力依頼をする。
- ・フェスタ期間中に展示される当会の活動紹介のポスターの試作品を回覧し、了承した。
- ・2月1日(月)の協議会例会は、会長欠席のため、三木会員に代理出席を依頼した。

3) 12月感謝の集いについて

- ・12月10日(木)にホテル竹園で、定例会と忘年会を兼ねて開催したが、ボランティアの方の参加がなかったので、その後感謝の印としてボンド券を進呈した。
- ・今回、会員・賛助会員の参加も少なかったため、開催時期、時間、内容などを再検討すべき課題である。(会の模様は会報第7号参照)。

*会計報告・河村担当

12月10日の定例会・忘年会およびボランティアへの感謝のボンド券費用出費後の残金3,000円は会計に組み入れた。

*HP報告・大脇担当

特になし。

*カルガモクラブ、バンビグループ、まちの寺子屋の報告・河村担当

- ・12月22日(火)のバンビのクリスマスは盛会であった。(会の模様は会報第7号参照)。クリスマス飾り用品、こだわりのおやつを購入した。サンタクロース役の三木会員お疲れさまでした。
- ・1月22日(金)まちの寺子屋が前田集会所にて開催され、参加者は8名(小学生男子3名、女子5名)であった。

*今後の予定

- ・カルガモクラブ：2月4・25日(木)、西藏集会所
4日は講演「野菜とお米の話」と有機野菜を使った季節の料理を作って試食す特別行事である。
- ・バンビグループ：2月9・23日(火)、3月9・23日(火)打出集会所
- ・県民交流広場事業「まちの寺子屋」：2月26日(金)15:30前田集会所

○審議事項 なし

○次回幹事会

2010年2月25日(木)19:00～ 中村邸 卓話予定：守上さん



○1月の子育て支援活動

*カルガモクラブ... 河村さん担当

第2・4木曜日10:00~11:30 西蔵集会所
0歳~よちよち歩きまでの親子が対象



1月14日(木) **14組の親子**が参加されました。

参加ボランティアは、辻原さん、徳田さん

28日(木) **8組の親子**が参加されました。

参加ボランティアは、辻原さん、徳田さん



辻原さん



河村さん 辻原さん

*バンビグループ... 河村さん担当

第2・4火曜日10:00~11:30 打出集会所
1歳~3歳の親子が対象

1月 12日(火) **10組の親子**が参加されました。

参加ボランティアは、徳田さん、曾我部さん

26日(火) **9組の親子**が参加されました。

参加ボランティアは、曾我部さん



改装された打出集会所



県民交流広場事業



- ・日 時 1月22日(金)、15:30~17:00
- ・場 所 前田集会所いこいの部屋
- ・内 容 絵本の読み聞かせ、読書
- ・対 象 幼稚園児、小学生

前田集会所が改装されてから最初のまちの寺子屋を開設した。今回から小学生に加えて幼稚園児も対象として実施。

当日は、8人(男の子3名、女の子5名)の子ども達が集まり、絵本を読んだり、読み聞かせに聴き入ったり、最後は「紙飛行機」を作ってみんなで飛ばしっこをして楽しく遊びました。参加ボランティアは曾我部さん、正会員は河村さん、羽賀さん



子どもたちに囲まれて、絵本の読み聞かせを行う河村さん



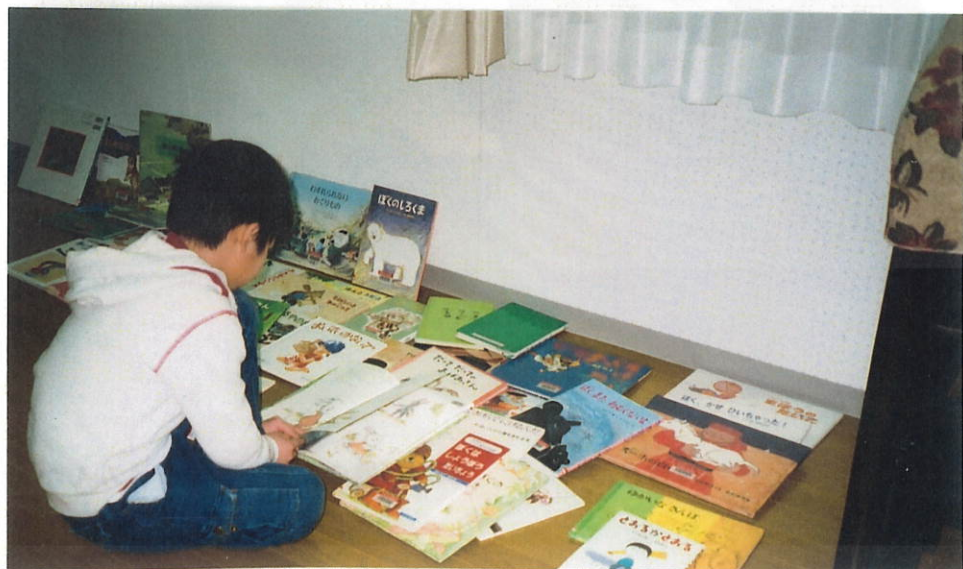
絵本の読み聞かせを行う
曾我部さん



絵本の内容を説明をする
曾我部さん



一人で熱心に絵本を読む
子どももいました。





絵本の読み聞かせの後は、感想文を書きました。

河村さん



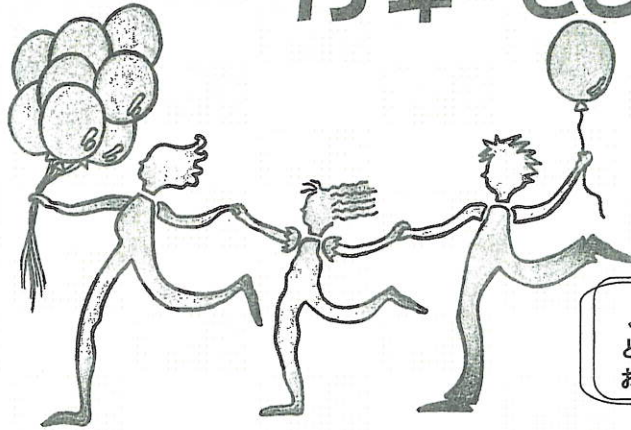
河村さん

紙飛行機の作り方を学び、みんなで飛ばしっこをして遊びました。

ウイザス

あしやフェスタ 2010

15年—ここから、また一步



入場無料
どなたでもご自由にお立ち寄りください

2010年 3月1日(月)~12日(金)

プログラム

- 3月 1日(月) ◆午後 2:00 15周年記念講演会「もう後戻りはしない」
- 3月 2日(火) ◇午前 10:00 笑顔で子育てを!!
◆午後 1:30 エコでアートな花づくり —ペットボトル・新聞紙を素材に—
- 3月 3日(水) ◇午前 10:30 ワークショップ 音楽で元気になろう!
- 3月 4日(木) ◇午前 10:00 お茶の間経済学習会 —家庭から日本経済のゆくえを考える—
◆午後 1:30 絵手紙体験会 —へたでいい、心を送ろう—
- 3月 6日(土) ◇午前 10:00 朗読体験会
◇午前 10:40 脳科学に基づいたコミュニケーション力向上セミナー
- 3月 7日(日) ◇午前 10:30 おしゃべりカフェ —ふとめ・ほそめ、私のサイズで生きてます—
◆午後 1:15 知って得する心理学
- 3月10日(水) ◆午後 1:30 AC13 CDコンサート
—若き日の旋律があなたの心の扉を叩いています—
- 3月11日(木) ◇午前 10:30 公開学習会 シニアライフの安心ガイド
◆午後 1:30 第9回公開学習会 中国少数民族に見る男女交際
—求愛の方法から婚礼にいたるまで—
- 3月12日(金) ◇午前 10:00 美博について話さない?

主催 芦屋市男女共同参画団体協議会・芦屋市男女共同参画センター

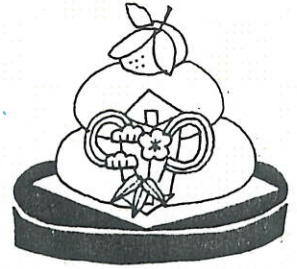
3月11日(木)

グループ・フォロー
公開学習会
シニアライフの安心ガイド
〔定員30名〕10:30~12:30
老後の生活に必要な高齢者福祉サービスのハウツーガイド。

明日の家族を考える会
第9回公開学習会
中国少数民族に見る男女交際
—求愛の方法から婚礼にいたるまで—
〔定員30名〕13:30~15:30
〔講師〕羽賀 紘一氏 明日の家族を考える会
少数民族の青年男女が交際をはじめるきっかけや求愛、結婚相手を選ぶ方法はさまざま興味深いものがあります。日本の若者たちとの共通点、相違点を検証し、婚礼までの過程を学びます。

=知っておきたい知識=

高齢者への虐待の現状について



厚生労働省の2008年度の調査によると、家族などによる虐待に関する相談、通報件数は2万1,692件、このうち虐待と判断されたのは1万4,889件で07年度より12%増加している。虐待の防止は何よりも早期発見が重要と言われており、何が虐待にあたるのか良く知っておくことが必要である。

*加害者の内訳

- | | | | |
|------|-------|--------|-------|
| ・ 息子 | ・ 40% | ・ 息子の嫁 | ・ 5% |
| ・ 夫 | ・ 17% | ・ 妻 | ・ 5% |
| ・ 娘 | ・ 15% | ・ その他 | ・ 18% |

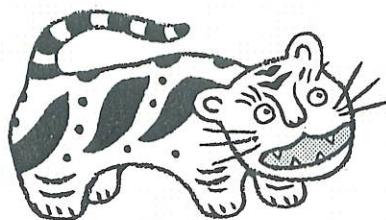
*虐待の内容(複数回答)

- ・ 暴行などの身体的虐待
 - ・ 預金を勝手に処分する
経済的虐待
 - ・ 言葉による心理的虐待
 - ・ 性的虐待
 - ・ 介護や世話の放棄
- ・ 64%
 ・ 26%
 ・ 38%
 ・ 2%
 ・ 27%

*高齢者虐待防止法

65歳以上の高齢者に対する虐待行為を防止するため、2006年4月に施行された。虐待行為を①身体的な暴力②長時間放置するなどの介護放棄③暴言をはくなどの心理的虐待④性的嫌がらせ⑤財産を勝手に処分するなどの経済的虐待の5つに分類。身体に危険のある虐待を受けている高齢者を発見した場合は市町村に通報することが義務づけられた。

通報を受けた市町村は、警察への援助要請、立ち入り調査、高齢者の保護、家族の養護者との面会制限などを行う事が出来る。



編集後記

新年おめでとうございます。会員のみなさん、ならびにご家族の方々の益々のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

新しい2010年のスタート。今年にはや当会も創立5周年を迎える年であり、原点を振り返り、なお一層の充実した年にしたいものである。

誰もが一年があつという間に過ぎてしまったという感じを持っているのではないだろうか。人生は一度しかなく、今年という年も一度しかなく、繰り返しのきかないものだ。しかも一日一日が確実に失われていく。毎日を何となくあくせくと過ごし、後のなつて悔やんでも取り返しが見つからないのである。だから一日一日を大切に過ごしたいと思う。

この一年、みなさんも思い思いの計画を立てられていると思う。理想ばかり高くても実行出来なければ絵に画いたモチのようなもの。小さな事でも実行出来ることからやっいていき、積み重ねていくうちに大きな目標に近づいていくわけだから、ささやかでも長く続けることができる計画や目標をたてるべきであろう。

今年の一つ一つの計画、目標が途中で消えることがないように心したいものである。

(羽賀)